

2023年4月24日

地域テニス協会
都府県テニス協会
国内関連団体 御中

(公財) 日本テニス協会
JTA アカデミー委員会
委員長 植田 実

「テニス指導教本Ⅱ」発刊についてのお知らせ

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、当協会に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2022年3月にスポーツ庁が第3期「スポーツ基本計画」を策定し、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策とスポーツの価値を高めるための「新たな3つの視点」として①スポーツを「つくる／はぐくむ」、②スポーツで「あつまり、ともに、つながる」③スポーツに「誰もがアクセス」できる具体的な施策が示されました。

本協会も「日本のテニス中長期戦略プラン」を策定し、普及・育成・強化と3つの「C」(Court, Coach, Competition) からなるマトリクスを踏まえて施策を展開しています。さらにこの施策に基づき、強化育成本部を中心に育成強化の中長期プラン「富士山プロジェクト」を策定し、次世代の若手プレーヤーに注力すると共に、「子どもたちがあこがれる日本代表」を生み出す為の「チャンピオン教育」に取り組んでいます。この取り組みを達成するためには、わが国全体における指導者(Coach)の養成とレベルアップが不可欠であり、その事業推進において“優秀な指導者の養成とレベルアップ”は重要な課題であると考え充実化を図っています。

つきましては、テニスの普及・発展と底辺の拡大を目指し2015年12月に発刊しました「テニス指導教本Ⅰ」に続く、テニスの競技力向上を目指す「テニス指導教本Ⅱ」を発刊するに至りました。公認テニス指導者養成のテキストとしての活用はもとより、テニススクールや学校、地域協会などにおける指導者のブラッシュアップ、そして育成・強化に取り組む指導者のレベルアップを目指す指導参考書としてご活用いただける内容になっています。

是非、この機会に指導者の皆様方にご一読いただき、講習会及び研修会などに広くご利用くださいますようご案内させて頂くと共に、指導環境における活性化とさらなるテニス界の発展に役立てていただけるなら幸いです。

敬具